



第4回：中古・中世① ～物語～

作り物語(伝奇物語)

竹取物語…現存する**最古の物語**「物語の出来始めの祖(おや)」

宇津保物語…現存する最古の長編物語
前半は琴の物語、後半は求婚話

落窪物語…**継子いじめの物語** (シンデレラみたいな)

歌物語 和歌を中心とした短編物語集 ジャンルをよく問われる

伊勢物語…**在原業平** (在五中将) が主人公の一代記「昔、男ありけり…」

大和物語

平中物語

物語

源氏物語…**紫式部** (藤原道長の娘：**彰子**に仕えた)
五十四帖 (最後の十帖は「**宇治十帖**」)
光源氏の生涯とその子孫たちの物語
もののあはれ

- ・作り物語の伝奇性、歌物語の抒情性、日記作品の現実性など、それまでの文学の集大成
 - ・後世の物語や文学作品に大きな影響
- ※あらすじも知っておくとよいよ (・▽・o)

夜半の寝覚

浜松中納言物語

狭衣物語

堤中納言物語…「**虫愛づる姫君**」などの短編集。特異・奇抜・滑稽

とりかへばや物語…男女逆の姿で育てられた兄妹の物語

擬古物語 王朝時代の夢 昔を懐かしむ公家たちが過去の作品を模倣

松浦宮物語

住吉物語…**継子いじめの物語**

(その他「わが身にたどる姫君」「苔の衣」「石清水物語」)



歴史物語

栄花物語…道長を賛美（編年体）

仮名書きによる最初の歴史物語

大鏡…道長を批判（紀伝体）

大宅世継と夏山繁樹という二人の老人が語る（@雲林寺の菩提講）

今鏡

水鏡…記述内容の年代が四鏡のなかで一番古い

増鏡

※四鏡…大・今・水・増

だいこんみずます

ひたすら唱えて覚えよう☆

史論

愚管抄…慈円

神皇正統記…北畠親房

南朝の正当性を主張（南朝＝後醍醐天皇が吉野にたてた）

軍記物語 戦乱の様子を描く 入試頻出！

将門記…漢文体「平将門の乱」

陸奥話記…漢文体「前九年の役」

保元物語…和漢混交文「保元の乱」

平治物語…和漢混交文「平治の乱」

平家物語…作者は信濃前司行長か？

平家一門の栄華と没落＝仏教的無常観

七五調を交えた和漢混交文

盲目の琵琶法師が節をつけた「平曲」という形で語りついで

承久記…「承久の乱」

太平記…「南北朝の争乱」

和漢混交文・流麗な道行文（道中の風景や旅人の心情を描いた文章）

曾我物語…「兄弟の仇討ち」

義経記

よく聞かれるのは

- ・その作品が**軍記物語**か否か？
- ・その作品が**どの戦乱**を描いているか？

という点。細かい日本史の知識は不要だが、争乱名だけは覚えておこう！

御伽草子 近世の仮名草子につながる

『一寸法師』『物くさ太郎』など